平成二十二年度までに順

次実施予定とのことだが、

定で、トイレ改修工事は

平成二十三年度までに完成予

屋内運動場の耐震化工事は

教育行政について

校舎の老朽化対策工事、

画はどうなっているのか。 その他の学校施設整備計

ウンドの整備などは、今 校舎屋上防水工事、グラ

設の全体的な整備計画につい

確になっていてこそ計れるも

学校施設全体の整備計画が明

のだと考える。今後の学校施

情が採択された。給食設 情が採択された。給食設 ****

るのか。また、先の第三 後どういう計画で行われ

回定例会において、中学

(2面から続く)

事業への参加を広げるための ボランティアや公益性の高い い手として団塊世代の方々の えますが、ご所見を伺います。 、体的な取り組みが必要と考 市長 活動資源というもの

をいかに的確に情報提供して 三十二・八歳、二十代、三十 く分布していますが、民間は と説明することができます。 齢、勤続年数の差によるもの かと言えば、保育士の平均年 代の構成比率が約八割という 公立保育園の平均年齢は三十 八・五歳で年齢構成も満遍な

いりたいと考えております。協働のまちづくりを進めてま いくかということが一番大切 いる方々と、地域社会の中で な部分だろうと考えておりま い社会経験をお持ちになって す。今後、精査し、貴重な長

で、本市においても、その担

沖永議員 (市民連合) 保育園の官民格差はなぜ?

当たりの運営経費の官民格差 本市の保育園入所児童一人 い自治体です。少ないとは言 三市町中二番目に格差の小さ 一・一二倍で、県下三十

与水準も当然低くなります。

行政としてどこまで指導でき ることは認識しております。

るか難しいものがありますが、

今後とも留意してまいります。

後期高齢者医療について

齢・勤続年数が低くなり、給

率が低い。その結果、平均年

めて就労回転率が高く、定着

園の保育士の就労実態につい と考えております。民間保育

て、ご指摘のような状況があ

つまり、民間の場合、極

極端な年齢構成となっていま

いて、望ましいものではない

市長 保育の官民格差につ

保育行政について

え、なぜ格差が生じているの

優先順位など踏まえた当 私は、ある民間保育園の保育 士さんから「出産になると退 佐藤議員(政和会)

局の考えを伺いたい。 設における整備計画の基本的 教育部次長 今後の学校施 は、まず児童・生徒の安 な考え方といたしまして 全を最優先に取り組みた いと思っております。 されていますが、本市で ョンという考え方が確立 取り組みについて

学校施設の整備計画を問う ましては、今後、調査・研究 おります。中学校給食につき ていただきたいと思って ついては、緊急性や必要 レ改修以外の改修工事に かに修繕の中で対応させ のにつきましては、速や 急修理が必要とされるも てまいります。また、応 性を十分精査して実施し 内運動場の耐震化、トイ

いう状況でございます。の設備投資までは至らないと する段階であり、給食施設へ ますが、健康文化都市宣言を た十一月の健康まつりに 年からは、従来行ってき ます。さらに、平成十八 を設置、同年七月には健 年四月には健康づくり課 成十五年四月に健康文化 多い状況であります。 加えて、「健康フェスタ 康文化都市宣言をして 大学を開校し、平成十七 は、時代に先駆けて、平 したことすら知らない市民が インざま」を開催してい

法として「WE LOVE そこで、今後の市民周知方

健康文化都市実現に向けて ヘルス・プロモーシ 健康文化都市の実現に向けて

LOVE ZAMA体操J ある地域では、「WE 催をしてくださっており、 健康づくり体操などの開 りますが、地域でヨガや 々に自治会の推薦を受け 普及員として七十名の方 て活動していただいてお

について、さらにお願いして VE ZAMA体操」の普及 ます。今後とも「WE LO の普及も既に実践されており いきたいと思っております。

と考えます。普及の地域リー ZAMA体操」の普及がある 受講されている健康ざま普及 ダーとして、指導者用講習を 員の方々に、大いに活躍 りますが、市長のご所見 を伺います。 いただきたいところであ

市長 現在、健康ざま

同時に、特定健診、特定

すことや、すべての七十 されようとしています。 保険料を天引きし、医療 この制度は、七十五歳以 制度の改悪法により、二 療をもたらすものです。 を制限するなど、高齢者 上の人を国保から切り離 高齢者医療制度」が導入 〇〇八年四月から「後期 に過酷な負担増と差別医 五歳以上の方の年金から

保険指導を導入し、自治体健 ②保険料を支払えない人に資 減らし、患者に負担を押しつ すよう国に求めるべきである。 診をなくそうとするものです。 について、①国庫負担をふや ることにあります。この制度 け、医療費削減や受診抑制す このねらいは、国の負担を

動揺誘う形式的「発足」

えます。 中をお示しください。 何期が妥当であるという話を だいております私の立場から、 することはおこがましいと考 市長 六期務めさせていた

みずから決断してまいりたい と考えています。 進退については、熟慮して

司令部の本体機能を座間に移

司令部の要員は三百人程度と です。一方これまでは、前方 前後になる見込みということ 後で、翌年九月段階で九十人 団(前方)の要員は三十人前

伝えられ、二〇一四年までに

誘導効果はあると思います。 分かりませんが、相当な世論

「もう来てしまったのだから

も発足を急いだ正確な理由は

転するのが第一軍団の将来目

仕方ない」これに再編交付金

的だとも報道されています。

中学校給食の

7給食の充実を図っていただ

ょうか。

教育長 現在中学校では

方法と考えますがいかがでし

聞いたことがありますが、そ

職を強要される」という話を

朝、注文をとっても、生徒が 承知していますが、先日、私 に実施できることではないと を採択したからといってすぐ るなど、無理があると嘆いて 忘れて二回配達することにな が業者に状況を伺ったところ、 中学校給食の問題は、陳情 教育行政について **吉田議員**(自民党明政会)

考えかお聞きするものです。

士の就労実態についてどうお

差について、民間保育園保育

です。市長は、保育の官民格 のことを裏付けるような実態

菊川議員(日本共産党) も交えてよく研究し、一番よ まずはこれを活用して、 の取り組みがあるそうですが、 日を食育の日にするという県 本市では無理です。毎月十九 い方法で弁当が配付できるよ て実施するというのは、今の

与党が強行成立させた医療 市で補うようにするなど十四 特定健診から外される項目を 格証の発行をしないこと。 方を質します。 項目にわたり市長の考え

(3)

ないと思っていますし、 めの制度であってはなら 社会保障の削減を図るた と認識しておりますが、 ついて必要な部分だろう 来にわたって持続的、安 国民から理解を得られる 定的な運営を図ることに 中で、医療保険制度を将 市長 急速な高齢化の

高齢者に過酷な^{後期}医療制度

を進めています。 いては、現在、医師会と協議 います。また、特定健診につ 制度であるべきと考えて

おりました。そう考えると、 が、何千万円、何億円もかけ 中学校給食は絶対に必要です 企業

> を含め、来年度もさまざまな と考えます。吉田議員の提案

工夫をしていきたいと考えて

その目的は果たしているもの

めに業者弁当を導入しており、 弁当を持参できない生徒のた

います。

あれば可能であり、さらには、 こうしたことも本市に土地が 食堂にするとのことですが、 ていただくというのも一つの 業者に給食センターをつくっ スに用地を無料で貸し出して に際し、ローソンとシダック 学食の委託

横浜国大では、学

雨水対策と道路整備につい稲垣議員(公明党)

た道路が多いため、側溝等の地域は、狭い砂利道を舗装し

所がふえてきています。

水施設がなく、年々冠水箇

を要望した皆原地区です 市民は災害への不安から、雨 風の上陸回数がふえ、記 の影響により大規模な台 被害をもたらして 録的な雨量により多くの ことを待望されています。 道路側溝に早くつながる 被害に遭われた方々は、 急線の踏切まで延長され 市境の鳩川下流から小田 が、雨水管整備が海老名 てきており、床下浸水の 最近では、地球温暖化 昨年の一般質問で浸水対策 ています。

路盤を軟弱にし、舗装面

道路の基礎である路床や

を崩し、道路陥没等の原

中で滞水していきます。

排水先がなく自然勾配の このように、道路には

ついては、基本的にまず そして、舗装に浸透し、

果を考えた排水施設未整 因となります。費用対効

についてお尋ねします。 備道路の今後の維持管理

都市部長 道路排水に

いわゆる相模川沿いの低地部谷、座間、新田宿、四ツ谷の強く切望しています。特に入 水管整備の一日も早い完成を の策を尽くしていきたいと思 関係者と十分協議をし、最善 的に難しい部分については、 ায় 水管の整備を優先し、条件

階では把握していません。私 知らせるべきだと思いますが す。正確な情報があれば、必 ことではないと判断していま としては、これで完了という 移動があるかどうか、今の段 市長の見解を伺います。 市長 その後の大がかりな

来たのに交付金は来ない」と

発足するとされる「第一軍団 と考えられます。形式だけで 的なものに過ぎず、実態とし ての司令部移転はこれからだ (前方) 」とは名目的・形式 一連の流れから、十九日に その見通しをより直截市民に ます。動揺を抑えるためにも、 強まることは容易に想像でき いう形で市長への圧力が一層

十二月十九日発足の第一軍 市長の政治姿勢について 竹市議員(市民連合)

要に応じて市民に周知はさせ ていただきたいと思います。

の首長にアンケート調査した

禁止条例を県内三十三市町村 までに制限する全国初の多選県知事の任期を三期十二年 多選禁止条例について 長谷川議員(政和会)

多選条例 多選弊害の防止策、地方分権

(3) 平成20年2月15日

市長はどう考える 対する抑止効果になる、分権で、その主な理由は、権力に 結果、賛成すると答えたのは 型社会の先取りとなるなど、 横浜市を始め九市七町の首長

山積しています。もとよりそ 代を迎え、地域のまちづくり 考えからのようです。 様ではなく、それぞれに特色 れぞれに立地する市町村は をどう進めるべきか、課題は る住民参加、選択、創造の時 一十一世紀の地方分権によ

観点からよいのではという の考え方があって当然だと思 を持っていますし、それぞれ

る課題であると思いますので、 例は一般的に市町村に共通す は、進退をどうされるのか心 市長の率直なお考えをお尋ね いますが、今回の多選禁止条 また、来年九月の改選時に